

【 無料ダウンロード資料 】

社労士試験の独学に最適！

私が選んだ優れた教材

※5分ほどで読めます

独学で社労士試験の教材を選ぶなら、私がおすすめるのは「LEC」です。特に「出る順教材シリーズ」は素晴らしく、良書ぞろいです。

私の独学成功のカギとなった教材

私は、1年目から合格した年まで一貫して「LEC」の教材を使用していました。LECはテキストから過去問まで一式揃って、独学の学習を支えてくれました！

では、具体的な教材の詳細をお伝えします。

LECは「わかりやすい」教材

私が独学で社労士試験の勉強した際、LECの教材を使った率直な感想は「わかりやすい」でした。教材の内容すべてが標準レベルを満たし、安心して学習を進められます。

実際に使用した教材は、以下のとおりです。

LEC 社労士教材 一式

- ・ 出る順社労士 必修基本書
- ・ 出る順社労士 必修過去問題集①労働編
- ・ 出る順社労士 必修過去問題集②社会保険編
- ・ 出る順社労士 一問一答過去10年問題集①
- ・ 出る順社労士 一問一答過去10年問題集②
- ・ 出る順社労士 一問一答過去10年問題集③
- ・ 出る順社労士 一問一答過去10年問題集④
- ・ 出る順社労士 選択式徹底対策問題集

私の個人的感想ですが、上記のLEC「出る順シリーズ」すべての教材を8割くらい完了していれば、本試験で勝負できます！

LEC テキストと過去問が独学に最適な理由

では、なぜ「出る順シリーズ」がそんなに効果的だったのか、具体的にお伝えします。

わかりやすく、効率的に学習が進む

「出る順シリーズ」の最大の特徴は、**試験に出やすいポイントがまとめられている**ことです。テキストは難解な内容をシンプルに解説し、初心者でも理解しやすく、図解が豊富で学習がスムーズに進みます。

効果的な反復学習

テキスト、過去問集、選択式問題集、一問一答問題集などは、**各ページが相互にリンクして**

いるため、**反復学習が非常に効果的**です。

特に「出る順社労士 一問一答過去10年問題集」は持ち運びが楽で、外出先など毎日の勉強に組み込みやすいです。問題を解くことで弱点がわかり、それを中心に復習することで、自信を持って試験に挑めます。

選択式対策も十分な問題演習ができる

学習初期には「選択式徹底対策問題集」がすごく役立ちました。

選択式問題の解き方や解答のコツがわかり、繰り返し解くことで、出題傾向や選択肢の選び方がしっかり身に付きました。

独学でLECの教材を使って感じたこと

独学の場合、進捗管理やモチベーション維持が大変です。それでも、LECの「出る順シリーズ」の体系的に取り揃えられた教材がすごくよかったですね。教材を信じて、毎日少しずつ

進めれば、着実に合格に近づけると感じました。

試験後は、合否はともかく「LECの教材を
しっかり取り組めば、独学でも十分に試験で勝負になる！」という手応えがありました。

社労士試験は広範囲な知識を求められる難関ですが、「出る順シリーズ」で一貫した学習を進めれば、確実に力がつきます。

これから社労士試験に挑戦しようと考えている方には、ぜひ「LEC」の教材を使ってみてほしいと思います。

私の経験からも、独学でも適切な教材と学習法があれば、合格を勝ち取ることは十分に可能です！

参考記事はこちら

LECの教材について、詳しく解説した記事

があります。ぜひ読んでみてください。

○LEC教材を使った記事はこちら

[【独学なら LEC テキスト！】社労士試験におすすめする理由](#)

[【lec 社労士！】初学者・経験者も lec 社労士の教材がおすすめ](#)

しゃろうむ